

とよたのキラ☆とよた

自分らしく、いきいきと！

豊田市で働く女性たちにインタビューしました！

Interview

1. 今の仕事をするきっかけは？ 2. 大切にしていることは？ 3. これからのビジョンを教えてください

たくさんの“幸せ”と“ありがとう”をもらえる仕事

1. きっかけは、友人の言葉

3年ほど前、子どもも大きくなり何かしたいと悩んでいた時に、友人から「向いているんじゃない？」と産後ドゥーラの存在を教えてもらったのが最初のきっかけでした。ちょうどキラ☆とよたでやっていた「Éclat」や「プチ体験講座」などで様々な刺激を受けたのも後押しになったと思います。

産後ドゥーラの養成講座を受講し始めた頃にéclat体験型講座も受講し、ものの捉え方が変わってすごく楽になり、さらに道が開けた感じでした。

2. ママのHappyが家族のHappyに

ママの笑顔が家族のHappyにつながると思っています。産後の一番大変な時期に寄り添う存在がいることで、ママが頑張れるのであれば、その手助けをしたい。社会状況の変化でそれぞれの家庭に簡単に関われない今だからこそ、家族以外でママが頼れる存在になりたいと思っています。産後ドゥーラはお手伝いさんでもなければ、指導をするわけでもありません。自立して子育てや家事ができるように伴走・サポートすることを常に心がけています。

3. 無理なく子育てができる社会になるように

誰かの頑張りで成り立っている状態はどこかで無理がきてしまいます。孤独な子育てをする人が少しでも減るように、支える側の人をもっと増えていくといいと思います。そして、子育ても誰かに頼っていいということが当たり前の社会になるといいですね。産後ドゥーラは、たくさんの幸せとありがとうをもらえるとても素敵な仕事です。これからもママの笑顔を増やせるよう、ママに寄り添った活動を続けていきたいと思っています。

安田 亜弥子さん

(社)ドゥーラ協会認定 産後ドゥーラ 上級食育指導士

※産後ドゥーラ…産前産後の母親に寄り添って家事・育児のサポートをする専門職

タテではなくヨコのつながりを大切に

1. 誰かのために何かができるのでは という思い

15年ほど前、腿鞘炎の悪化と息子の進学のため仕事の見直しを始めました。その少し前、20代に患った甲状腺がんが再発し、自分の死が頭を過りました。私は20代で父親を亡くしたのですが、亡くなる少し前から様々なことをただ書き留めた、今言うエンディングノートを作った経験もありました。そんな中でフューネの求人に出会い入社。点が線になり、何かがつながった感じです。最初数年はパートでダブルワークもしましたが、契約社員を経て、現在は正社員として働いています。

2. コミュニケーション！

最初に担当したお客様と数年後にお会いして「成長したね！」と褒められた時は本当にうれしかったです。これまでたくさんのお客様にお話を伺ったというのが私にとっての成長の力になっていて、お客様に育てていただいたと思っています。

私は人と話すことが大好きなので、お客様はもちろん、社内でもコミュニケーションを取ることを一番大切にしています。そしてなにより楽しく仕事したいと思っています！

3. 女性が元氣な職場に

入った頃はまだ男性中心でタテの関係性でしたが、現在は7～8割が女性社員です。部署の垣根を越えてみんなで食事をしながら話す時間を持つようにしたり、誰でも意見を言いやすいようにヨコのつながりを大切にしています。これからもっと女性が元氣な職場、一生懸命働ける会社にしていきます。

女性が働きやすければ、男性も働きやすいはず。そしてそれが、お客様ファーストの会社につながっていくと思います。

小野木 嘉江子さん

(株) FUNE -フューネ- 総合管理課 課長



富樫 明日香さん

通称江戸前すし 魚丸 豊田十塚店

幸せな気持ちをお持ち帰りいただけるように

1. 友達に誘われて…

仕事を始めたきっかけは「すし職人になりたかった！」とかではなく、高校卒業後に友人に誘われて始めたアルバイトでした。正直、こんなに長く勤められるとは思っていませんでしたが、実家が惣菜店を営んでいて、料理も接客も子どもの頃から見ていて好きだったので、自分に向いている仕事だと思います。

2016年に東京で回転寿司職人の早握り王決定戦があり社内予選を経て出場し優勝したのですが、その経験は本当にうれしくて、自信にもなっていると思います。

2. マスクでも常に笑顔！

仕事中はマスクをしていても伝わるよう、常に心からの笑顔で接客を心がけています。顔なじみのお客様から「あなたの顔が見たくてお店にきたよ」とか「あなたに会えたから元気が出た」と言っていただけでもあり、私自身“お客様に会えるから働きに来る”と言っても過言ではないくらい、やりがいを感じています。お客様と注文以外のおしゃべりができることも、この仕事の魅力のひとつだと思います。

3. 仕事もプライベートも楽しく！

プライベートでは夏が過ぎると地元の挙母祭りに全力です(笑)。忙しくなりますが、仕事とのバランスをとりながら働くことができるのでありがたいです。魚丸はライフステージが変わっても、その人にあった働き方を選ぶことができるとても働きやすい職場だと思います。80代で元気に働き続けている女性もいます。私もライフステージが変わっても働き続けたいですし、仕事とプライベートを両立しながら、地元で楽しく働き続けていきたいと思っています。

～女性のライフスタイルを応援しています～

éclat

女性のマインドアップや就労、自己理解などをテーマにしたセミナーを多数開催中。



豊田市女性しごとテラス

カプチーノ Cappuccino

一人ひとりに合わせたきめ細かいサポートで、女性の就職を支援しています。



とよたで女性の起業ができます。

プロジェクト2025

the 10th anniversary event

日 時：令和7年11月29日(土) 13:00～16:00
場 所：SowZow (前田町)
申込み：11月5日(水)10:00～事務局：株式会社eight

講座案内

その時 誰が取り残される？

—災害時に問われる多様性と共生—



令和8年1月10日(土)10:30～12:00 (開場10:00)

会 場：豊田市能楽堂(豊田参合館8階)

対 象：市内在住・在勤の人

定 員：先着200人

受講料：無料

申込み：12月5日(金)午前10時から
キラ☆とよた電話・HPにて申込み

託 児：未就学児の託児有。12月25日(木)までに要予約(有料)



豊田市能楽堂

講 師：
田村 太郎さん

(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事、(特)神戸まちづくり研究所 副理事長、(一社)RCF 理事、(一社)関西経済同友会 理事、復興庁 復興推進参与 など

1995年「多文化共生センター」を設立。自治体国際化協会参事等を経て、2007年「ダイバーシティ研究所」を設立。代表理事として企業や自治体による人の多様性配慮の推進に携わる。

2026年アジア大会には、世界中から言語や文化、習慣など、様々な背景を持つ人々が愛知に集まります。そんな多様な人々が集う地域で、もし災害が起きたら——。私たちはどんな視点や配慮をもって助け合えばいいのでしょうか？当日は資料を多言語化し、外国人の方にも参加しやすい環境を整えています。誰ひとり取り残さない地域づくりを一緒に考えてみませんか？

ある日の相談室

※相談は匿名で一部紹介いたします

今月の相談

夫の母を介護してきたが限界を感じている

夫の母が体調を崩し、介護が必要な状況になりました。夫が長男ということもあり、私達家族が介護をすることになりましたが、夫は仕事が忙しく短時間のパートをしている私が介護をすることになりました。短時間のパートとはいえ子育てもあり、思っていた以上に負担になっています。

施設に入る前には、家事や子育て、仕事をしながら病院受診などの付き添いもしていました。施設入所になり少しは負担が減ると思っていましたが、施設スタッフから何かと連絡が入り、そのたびに対応をしなくてはなりません。仕事をしながら家事に子育て、夫の母の介護をする生活に疲れてしまいました。

施設に入る前には、家事や子育て、仕事をしながら病院受診などの付き添いもしていました。施設入所になり少しは負担が減ると思っていましたが、施設スタッフから何かと連絡が入り、そのたびに対応をしなくてはなりません。仕事をしながら家事に子育て、夫の母の介護をする生活に疲れてしまいました。



相談員より

仕事をしながら家事に子育て、夫の母の介護と今までよく頑張ってみえたね。今の状況を夫や周りの人に相談できていますか。長男の嫁だからと全ての介護を引き受けなくてはいけないわけではありません。一人で全てを抱えるのではなく、親族みんなで解決策を考える必要があると思います。

負担が大きく身体的、精神的にも限界になる前に周りのサポートを求めましょう。専門家に相談したり、介護に関する支援をしている機関から情報を得るなどしながら自分の負担を少しでも減らすことを最優先してください。

女性のための電話相談室「クローバーコール」

クローバー
(0565) 33-9680

火・木～土曜日 AM10:00～PM4:00

水曜日 AM10:00～PM1:00 PM4:00～7:00

男性のための電話相談室「メンズコールとよた」

(0565) 37-0034

毎月第2・第4金曜日 PM6:00～8:00

◇ クローバーコール・メンズコールとも祝日、年末年始休み

◇ 相談無料・秘密厳守

編集・発行

キラ☆とよた

豊田市ボランティアセンター

〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

(豊田産業文化センター2階)

TEL：(0565)31-7780

FAX：(0565)31-3270

E-mail：clover@city.toyota.aichi.jp

H P：https://clover-toyota.jp/

開館時間

AM9:00～PM9:00 日曜日はPM5:00まで

月曜日休館 (月曜祝日はPM5:00まで開館)



【アクセス】名鉄豊田市駅から徒歩8分
愛知環状鉄道新豊田駅から徒歩3分

編集後記 2001年3月に創刊されてから記念すべき50号♪初めての編集長に任命され、ドキドキしましたが無事発行できて安心しています。皆様からの感想やご意見をぜひ聞かせてください。(S.W)